

この一覧表は、年間指導計画の作成に必要な下記の内容について記載しています。生徒の学習状況に合わせて、年間指導計画を作成する際にお役立てください。

① 分野

「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」の分類を示しています。

領域

「表現中心の題材」「鑑賞中心の題材」の分類を示しています。

② 題材名

教科書のページ数、題材名を掲載しています。

③ 学習活動

各題材の学習活動の流れを示しています。

④ 目標

各題材の目標を記載しています。教科書掲載の目標と同じものです。

⑤ 観点別評価規準例

表現中心の題材では3観点、6項目の評価規準例を、鑑賞中心の題材では3観点、3項目の評価規準例を掲載しています。

記載しているのはそれぞれ「概ね満足できる状況」（B）の評価規準です。省略した表記はそれぞれ次のとおりです。

（知）＝「知識・技能」の知識に関する評価規準

（技）＝「知識・技能」の技能に関する評価規準

（発）＝「思考・判断・表現」の発想や構想に関する評価規準

（鑑）＝「思考・判断・表現」の鑑賞に関する評価規準

（態表）＝表現の「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価規準

（態鑑）＝鑑賞の「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価規準

⑥ 学習指導要領との関連

平成30年告示の学習指導要領との関連を示しています。

〔共通事項〕（1）アイについては、全ての題材に共通して当てはまることからこの一覧表では省略しています。

①		②		③		④		⑤						⑥	
分野	領域	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例								学習指導要領との関連		
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		※〔共通事項〕（１）アイは、以下の全ての題材で育成する資質・能力である。				
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）	A表現	B鑑賞			
絵画・彫刻	表現や鑑賞	P.6～9 心の中の風景を描く	○心に浮かんだ風景を描くことに興味をもち、自己の内面を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色彩、構図などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、表現を自分なりに工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	心に浮かんだ風景を形や色、構図を工夫して描く。	形や色彩、構図などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、心に浮かんだ風景やそれが描かれた作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、心の中の風景を個性豊かで創造的に表している。	自己の内面を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから心に浮かんだ風景の主題を生成し、形や色彩、構図などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	心に浮かんだ風景を描いた作品のよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	自己を深く見つめ、心に浮かんだ風景を、形や色彩、構図などを工夫して描く表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	心に浮かんだ風景を描いた作品のよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)イ(ア)	(1)ア(ア)イ(ア)			

令和9年度版『美術2』 題材内容一覧、観点別評価規準例

内容解説資料

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

分野	領域	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例						学習指導要領との関連	
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		※〔共通事項〕（1）アイは、以下の全ての題材で育成する資質・能力である。	
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）	A表現	B鑑賞
美術	表現や鑑賞	P.6～9 心の中の風景を描く	○心に浮かんだ風景を描くことに興味をもち、自己の内面を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色彩、構図などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、表現を自分なりに工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	心に浮かんだ風景を形や色、構図を工夫して描く。	形や色彩、構図などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、心に浮かんだ風景やそれが描かれた作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、心の中の風景を個性豊かで創造的に表している。	自己の内面を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから心に浮かんだ風景の主題を生成し、形や色彩、構図などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	心に浮かんだ風景を描いた作品のよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	自己を深く見つめ、心に浮かんだ風景を、形や色彩、構図などを工夫して描く表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	心に浮かんだ風景を描いた作品のよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)イ(ア)	(1)ア(ア)イ(ア)
		P.10～11 生き物を表す	○生き物を表すことに興味をもち、対象となる生き物を深く見つめ、感じ取った印象などから主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色彩、質感、量感、動勢などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	生き物から受ける印象などをもとに発想を広げ、工夫して表す。	形や色彩、質感などの造形の要素の働きや、量感や動勢といった造形的な特徴などをもとに、生き物の印象や生き物を表した作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、生き物を個性豊かで創造的に表している。	生き物を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、形や色彩、質感、量感、動勢などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	生き物を表した作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	自然を深く見つめ、生き物から受ける印象などをもとに発想を広げ、工夫して表す表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	生き物を表した作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)イ(ア)	(1)ア(ア)イ(ア)
	鑑賞中心 絵画・彫刻	P.12～15 〔作品を読み解く〕 「動植綵絵」	○「動植綵絵」を鑑賞し、伊藤若冲が追求した表現に関心をもち、そのよさや美しさを感じ取る。 ○表現の独自性や工夫、日本の美術文化などについて、感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	「動植綵絵」を鑑賞し、伊藤若冲が追求した表現に関心をもち、そのよさや美しさを感じ取る。	形や色彩などの造形の要素の働きや、構成や構図といった造形的な特徴などをもとに、「動植綵絵」を全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。			「動植綵絵」の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、日本の美術文化などについて考え、見方や感じ方を深めている。		「動植綵絵」の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、日本の美術文化などについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)イ(イ)
		P.16～17 時代を超える琳派	○琳派の作品や琳派に影響を受けた現代の作品を鑑賞し、そのよさや美しさを感じ取る。 ○表現の独自性や工夫、時代を超えて影響を与える伝統的な美術文化などについて話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	琳派の作品が現代の作家に与えた影響について知り、表現の工夫やよさを味わう。	形や色彩、余白や空間などの造形の要素の働きや、構成といった造形的な特徴などをもとに、琳派の作品や琳派に影響を受けた現代の作品を、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。			琳派の作品や、琳派に影響を受けた現代の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、時代を超えて影響を与える日本の伝統的な美術文化などについて考え、見方や感じ方を深めている。		琳派の作品や、琳派に影響を受けた現代の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、時代を超えて影響を与える日本の伝統的な美術文化などについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)イ(イ)
	表現や鑑賞	P.18～19 人物を描く	○人物を描くことに興味をもち、対象となる人物を深く見つめ、自分との関係や受ける印象などから主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色彩などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	対象となる人物との関係や、その人から受ける印象をもとに発想を広げ、工夫して描く。	形や色彩などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、身近な人物から受ける印象や人物が描かれた作品を全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、身近な人物を個性豊かで創造的に表している。	身近な人物を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、形や色彩などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	身近な人物を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	身近な人物を深く見つめ、対象となる人物との関係や、その人から受ける印象をもとに発想を広げ、工夫して描く表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	身近な人物を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)イ(ア)	(1)ア(ア)イ(ア)
	鑑賞中心	P.20～21 素材と向き合う	○素材の性質やよさを生かした作品を鑑賞し、発想や構想の独自性と表現の工夫を感じ取る。 ○素材の使い方の独自性や表現の工夫などについて、感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	素材の性質やよさを生かした作品を鑑賞し、作者の表現の工夫を感じ取る。	形や色彩、材料などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、素材の性質や質感を生かした作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。			素材の性質や質感を生かした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性や表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。		素材の性質や質感を生かした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、素材の使い方の独自性や表現の工夫などについて多様な視点から考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)
	表現や鑑賞	P.22～23 不思議な空間をつくる	○光の効果や目の錯覚などを利用して空間全体で表すことに興味をもち、主題を生成する。 ○主題をもとに形や色彩、光などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	光の効果や目の錯覚などを利用した作品を鑑賞し、空間全体を生かした表現の構想を練る。	形や色彩、光などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、光の効果や目の錯覚などを利用した作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、個性豊かで創造的に表している。	自然や社会などを深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、光の効果や目の錯覚を利用し空間全体を生かしてつくる表現などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	光の効果や目の錯覚などを利用した作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	自然や社会などを深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどをもとに、光の効果や目の錯覚などを利用し、空間全体を生かして表す表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	光の効果や目の錯覚などを利用した作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)イ(ア)	(1)ア(ア)イ(ア)

分野	領域	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例						学習指導要領との関連	
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		※〔共通事項〕（１）アイは、以下の全ての題材で育成する資質・能力である。	
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）	A表現	B鑑賞
絵画・彫刻	表現や鑑賞	P.24～27 版表現の可能性	○さまざまな版表現に関心をもち、主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色彩、材料などの構想を練る。 ○用具や技法などの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	さまざまな版表現のよさや特徴を理解し、工夫して表す。	形や色彩、材料などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、さまざまな版で表した作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、版表現の特性を生かして、個性豊かで創造的に表している。	自然や自己、社会を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、版ならではの表現などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	さまざまな版で表した作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と版ならではの表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。	自然や自己、社会を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどをもとに、版表現のよさや特徴を生かして表す表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	さまざまな版で表した作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と版ならではの表現の工夫などについて多様な視点から考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア)
	鑑賞中心	P.28～31 美術とエンジニアリング	○エンジニアリングを生かしてつくられた作品を鑑賞し、そのおもしろさを感じる。 ○技術の工夫や表現の独自性などについて、感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	エンジニアリングを生かしてつくられた作品を鑑賞し、表現のおもしろさを味わう。	色彩や光、動きなどの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、エンジニアリングを生かしてつくられた作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。			エンジニアリングを生かしてつくられた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。		エンジニアリングを生かしてつくられた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。		(1)ア(ア) イ(ア)
	表現や鑑賞	P.35～42 作家のスケッチブック （絵画・彫刻）	○さまざまなスケッチを鑑賞し、発想や構想の広げ方のおもしろさを感じる。 ○スケッチしながら主題を生成したり、形や色彩の構成などを練ったりする。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、スケッチの見方や感じ方を深める。	さまざまな作家のスケッチを鑑賞し、おもしろさを味わうとともに、自らスケッチして発想を広げる。	形や色彩などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、さまざまな作家のスケッチを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、個性豊かで創造的に表している。	自然や自己、社会を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、表現方法について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	さまざまな作家のスケッチの造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性などについて考え、見方や感じ方を深めている。	自然や自己、社会を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどをもとにスケッチする表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	さまざまな作家のスケッチの造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア)
		P.35～42 作家のスケッチブック （デザイン）	※本題材は単独で扱うこともできるが、特に表現題材として取り組む場合は、掲載したスケッチと関連する他の題材と合わせて取り組むことが考えられる。一部のスケッチには関連題材へのリンクを示しているので、参照されたい。		形や色彩などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、さまざまな作家のスケッチを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、個性豊かで創造的に表している。	目的や条件などをもとに、人や社会をつなぐデザインの働きについて考えて主題を生成し、社会におけるデザインの機能や効果、平面や立体などによるデザインの表現方法の特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	さまざまなデザイナーのスケッチの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性などについて考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	目的や条件などをもとに、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、スケッチする表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	さまざまなデザイナーのスケッチの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(イ) イ(ア)
	鑑賞中心	P.44～45 椅子のデザイン	○さまざまな椅子を鑑賞し、椅子のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさを感じる。 ○表現の独自性や工夫、モダニズムの建築様式などについて、感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	さまざまな椅子を鑑賞し、デザインの工夫を感じる。	形や色彩、材料などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、椅子のデザインを全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。			椅子のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさや造形的なよさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活における心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。		椅子のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさや造形的なよさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活における心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。		(1)ア(イ) イ(ア)
	表現や鑑賞	P.46～47 心地よい空間をつくる	○公共空間をデザインすることに関心をもち、利用する人々やその場所の機能について考え、主題を生成する。 ○主題をもとに、形や材料、光、構造などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	利用する人々やその場所の機能について考え、空間デザインの構想を練る。	形や材料、光などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、公共空間のデザインを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、心地よい空間のデザインを個性豊かで創造的に表している。	利用する人々や場所の機能などをもとに、人と社会をつなぐデザインの働きについて考えて主題を生成し、社会におけるデザインの機能や効果、公共空間のデザインの特性などについて考え、個性豊かで創造的な空間デザインの構想を練っている。	公共空間のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	利用する人々や場所の機能などをもとに、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、公共空間をデザインする表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	公共空間のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(イ) イ(ア)
デザイン	表現や鑑賞	P.48～49 〔作品を読み解く〕 ル・コルビュジエの建築	○ル・コルビュジエの建築を鑑賞し、目的や機能との調和の取れた洗練された美しさを感じる。 ○表現の独自性や工夫、モダニズムの建築様式などについて、感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	ル・コルビュジエの建築を鑑賞し、作者が追求したデザインに関心をもち、そのよさを感じる。	形や色彩、材料、光などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、ル・コルビュジエの建築を全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。			ル・コルビュジエの建築の目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや、モダニズムの建築様式などについて考え、見方や感じ方を深めている。		ル・コルビュジエの建築の目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや、モダニズムの建築様式などについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。		(1)ア(イ) イ(ア)(イ)

分野	領域	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例						学習指導要領との関連	
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		※〔共通事項〕（１）アイは、以下の全ての題材で育成する資質・能力である。	
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）	A表現	B鑑賞
デザイン	表現や鑑賞	P.50～51 統一感のあるデザイン	○統一感を意識してデザインすることに関心をもち、伝えたいイメージをもとに主題を生成する。 ○主題をもとに形や色彩、構成などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	伝えたいイメージをもとに、形や色を工夫して、統一感を意識したデザインを考える。	形や色彩などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、統一感のあるデザインを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、統一感のあるデザインを個性豊かで創造的に表している。	伝えたいイメージをもとに、人と社会をつなぐデザインの働きについて考えて主題を生成し、社会におけるデザインの機能や効果、統一感をもたせたデザインの特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	統一感のあるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	伝えたいイメージをもとに、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、統一感を意識してデザインする表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	統一感のあるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(2)ア(ア)イイ(ア)	(1)ア(イ)イ(ア)
	鑑賞中心	P.52～53 環境に配慮したデザイン	○環境に配慮したデザインを鑑賞し、目的や機能との調和の取れた洗練された美しさを感じ取る。 ○表現の独自性や工夫などについて、感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	環境に配慮したデザインに込められた意図や工夫を感じ取る。	形や色彩、材料などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、環境に配慮したデザインを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。			環境に配慮したデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。		環境に配慮したデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。		(1)ア(イ)イ(ア)
	表現や鑑賞	P.54～55 防災のデザイン	○防災のデザインに関心をもち、防災におけるデザインの役割について考え、主題を生成する。 ○主題をもとに形や色彩、材料などの構想を練る。 ○材料や用具などの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	防災におけるデザインの役割について考え、形や色、材料を工夫して表す。	形や色彩、材料などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、防災のデザインを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具などの特性を生かして、防災のデザインを個性豊かで創造的に表している。	災害に関する事象をもとに、人と社会をつなぐ防災のデザインの働きについて考えて主題を生成し、社会におけるデザインの機能や効果、防災のデザインの特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	防災のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	災害に関する事象をもとに、防災におけるデザインの役割について考え、防災のためのデザインをする表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	防災のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(2)ア(ア)イイ(ア)	(1)ア(イ)イ(ア)
	鑑賞中心	P.56～57 世界に羽ばたく日本のファッション	○さまざまな日本のファッションデザインを鑑賞し、目的や機能との調和の取れた洗練された美しさを感じ取る。 ○表現の独自性や工夫、国を超えて広がるデザインの文化などについて、感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	さまざまな日本のファッションデザインを鑑賞し、形や色、素材の工夫や作者の思いを感じ取る。	形や色彩、材料などの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、日本のファッションデザインを全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。		日本のファッションデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや日本独自のファッションデザインの文化などについて考え、見方や感じ方を深めている。		日本のファッションデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや日本独自のファッションデザインの文化などについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。			(1)ア(イ)イ(ア)イ(イ)
映像メディア表現	表現や鑑賞	P.62～65 写真表現の可能性	○撮影方法や編集のしかた、テーマ設定を工夫して写真の表現を追求することに関心をもち、映像メディアの特性を生かして主題を生成する。 ○主題をもとに、色彩や光、構成、構図などの構想を練る。 ○カメラやコンピュータなどの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	撮影方法や編集のしかた、テーマ設定を工夫し、写真の表現を追求する。	色彩や光などの造形の要素の働きや、構成や構図といった造形的な特徴などをもとに、さまざまな写真作品を全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、カメラやコンピュータなどの特性を生かして、個性豊かで創造的に表している。	自己や自然、社会を深く見つめ考えたことや感じ取ったことなどをと、映像メディアの特性を生かして主題を生成し、写真表現の技法や視覚的な要素などの効果的な生かし方について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	さまざまな写真作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	自己や自然、社会を深く見つめ考えたことや感じ取ったことなどをとにテーマを設定し、撮影方法や編集のしかたなどを工夫して、写真の表現を追求する表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	さまざまな写真作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(3)ア(ア)イイ(ア)	(1)ア(ア)イ(ア)
		P.66～69 映像表現の広がり	○さまざまな技術を用いて映像で表現することに関心をもち、映像メディアの特性を生かして主題を生成する。 ○主題をもとに形や色彩、光、動きなどの構想を練る。 ○コンピュータやプロジェクター、生成AIなどの特性を生かし、自分なりに表現を工夫して制作する。 ○作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	さまざまな技術を用いた映像表現を知り、技術の特性を生かして作品に表す。	形や色彩、光、動きなどの造形の要素の働きや、造形的な特徴などをもとに、さまざまな技術を用いた映像作品を全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、コンピュータやプロジェクター、生成AIなどの特性を生かして、個性豊かで創造的に表している。	自己や自然、社会を深く見つめ考えたことや感じ取ったことなどをと、映像メディアの特性を生かして主題を生成し、映像表現の技法や視覚的な要素などの効果的な生かし方について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	さまざまな技術を用いた映像作品の造形的なよさや美しさ、または目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考え、見方や感じ方を深めている。	自己や自然、社会を深く見つめ考えたことや感じ取ったことなどをとに、映像メディアの特性を生かして表す表現の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	さまざまな技術を用いた映像作品の造形的なよさや美しさ、または目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きなどについて考える鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	(3)ア(ア)イイ(ア)	(1)ア(ア)イ(イ)イ(ア)